

## インターネットアンケートを活用した目標の取り扱いについて

## 1. インターネットアンケートで把握している目標について

環境総合計画に掲げた目標のうち、以下の項目については、大阪府が実施するインターネットアンケート「おおさかQネット」により、従来から数値を把握しているところである。

## Ⅱ-2 資源循環型社会の構築

- ・ リサイクル製品を購入する府民を倍増する。
- ・ 資源物※を分別する府民を概ね 100%にする。※ペットボトルや空き缶、古紙等

## Ⅱ-3 全てのいのちが共生する社会の構築

- ・ 生物多様性の府民認知度を 70%以上にする。
- ・ 活動する府民の割合を倍増する。

表 インターネットアンケートを活用した目標とその推移

環境総合計画に掲げた目標	目標値 (2020年)	基準年度又は計画策定時	過去の推移					
			2011	2012	2013	2014	2015	2016
リサイクル製品を購入する府民を倍増する。	倍増(68.6%)	34.3% (2009年)	58.5%	53.8%	48.9%	53.4%	10.2%	41.2%
資源物※を分別する府民を概ね 100%にする。 ※ペットボトルや空き缶、古紙等	100%	89.4% (2009年)	93.7%	94.2%	95.3%	94.4%	62.3%	84.0%

環境総合計画に掲げた目標	目標値 (2020年)	基準年度又は計画策定時	過去の推移					
			2011	2012	2013	2014	2015	2016
生物多様性の府民認知度を 70%以上にする。	70%	16.9% (2008年)	30.5%	33.0%	36.5%	40.5%	18.8%	17.5%
活動する府民の割合を倍増する。	倍増 (12.0%) ※2014年に見直し	6.0% (2014年)	(124,546人) ※目標: 95,290人	(210,137人) ※目標: 95,290人	(196,010人) ※目標: 95,290人	6.0%	0.9%	1.1%

## 2. 「おおさか Q ネット」について

「おおさか Q ネット」は、府の施策や事業にかかる府民ニーズを検証することを目的に、2008 年度より実施されているインターネットアンケートであり、2014 年度までは、大阪府が公募で集めた府民モニター約 2,500 人によるネットアンケートを実施していたが、2015 年度からは、民間のネット調査会社の登録モニターを活用し、1,000 人を抽出しネットアンケートを実施する方法へと変更されている。

なお、実施する民間のネット調査会社については、毎年入札により決定するため、今後、前年と同じ会社を実施するとは限らない。

## 3. 目標の変更の検討について

数値の把握については、アンケートの対象者の規模が大きく、「おおさか Q ネット」を活用することが現行で最も有効的であると考えます。

「おおさか Q ネット」のアンケート手法の変更により、2015 年度の上記4項目の数値については、前年度に比べいずれも大幅な数値の減少が見られたが、アンケート手法が変更されても、各目標の目標値に向けて施策を推進することには変わらないこと、今後調査手法が変更する可能性もありその都度目標値を変更することは適切でないことなどから、2020 年度の計画期間終了時までには、当該目標を継続することとしたい。

(参考)おおさかQネットアンケートの過去の質問内容

○資源循環型社会の構築

	質問内容
2009年 (H21)	<p>・ペットボトルや空き缶・古紙等の資源物は、分別してリサイクルに回す  <u>現在実践している</u>／現在は行っていないが、今後実践しようと思う／現在は行っていないが、機会があれば実践してみたい／現在は行っておらず、今後も実践するつもりはない／取り組みができない</p> <p>・リサイクル製品(リサイクルされた原料等をもとにつくられた製品)を購入する  <u>現在実践している</u>／現在は行っていないが、今後実践しようと思う／現在は行っていないが、機会があれば実践してみたい／現在は行っておらず、今後も実践するつもりはない／取り組みができない</p>
2010年 (H22)	<p>・あなたは、ふだんペットボトルや空き缶・古紙等(新聞紙・雑誌等)の資源物を分別してリサイクルに回していますか。  (1)現在実践している (2)現在は行っていないが、今後実践しようと思う (3)現在は行っていないが、今後機会があれば実践してみたい (4)現在は行っておらず、今後も実践するつもりはない (5)取り組みができない</p> <p>・日用品などの買い物をするときに、リサイクル製品(リサイクルされた原料等をもとにつくられた製品)を購入していますか。  (1)現在購入している (2)現在は購入していないが、今後購入しようと思う (3)現在は購入していないが、今後機会があれば購入してみたい (4)現在は購入しておらず、今後も購入するつもりはない (5)購入できない</p>
2011年～ 2014年 (H23～ H26)	<p>・あなたがトイレトペーパーなどの日用品を買おうとしたときに、「リサイクル製品(※)」と「リサイクルでない製品」が同じ場所に並んで陳列されていた場合、「リサイクル製品」を買いますか。(1つだけ選択)(※)リサイクル製品とは、リサイクルされた原料等をもとにつくられた製品のことで。  1 価格や品質にかかわらず、「リサイクル製品」の方を買うと思う  2 価格や品質があまり変わらなければ、「リサイクル製品」の方を買うと思う  3 価格や品質があまり変わらなければ、「リサイクル製品でない」方を買うと思う  4 価格や品質にかかわらず、「リサイクル製品でない」方を買うと思う  5 「リサイクル製品」かどうかを全く気にせずに、価格や品質だけで選ぶと思う</p> <p>・「あなたのご家庭」では、ペットボトルや空き缶、新聞紙・雑誌などの資源物をごみとして捨てるときに、リサイクル用に分別しておられますか。(1つだけ選択)  1 はい 2 いいえ 3 わからない・知らない</p>
2015年 (H27)	<p>・あなたは日頃、どのような「3R」の取り組みをしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選択してください。(複数選択可)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. レジ袋をもらわないようにしたり、マイバックを持参している</li> <li>2. 詰め替え製品を買うようにしている</li> <li>3. 買い過ぎ、作り過ぎをせず、食品を捨てないようにしている</li> <li>4. 壊れたものは修理して、長く使用するようにしている</li> <li>5. 簡易包装に取組んだり使い捨ての箸を使用していない店を選ぶようにしている</li> <li>6. <u>ごみは市町村で定められた分別に従って出している</u></li> <li>7. 牛乳パックやトレイなどの店頭回収に協力している</li> <li>8. <u>リサイクル製品を購入するようにしている</u></li> <li>9. <u>フリーマーケットやバザー、リサイクルショップを利用している</u></li> <li>10. 使用期間が限られていたり、使用頻度が少ないものは、レンタルやリースを利用している。</li> <li>11. その他( )</li> <li>12. 取組んでいない</li> </ol>
2016年 (H28)	<p>・ごみを分別して排出し、資源として再び利用するリサイクルは、循環型社会の形成に非常に重要です。あなたが例えばトイレトペーパーなどの日用品を買おうとしたときに、「リサイクル製品(※)」と「リサイクルでない製品」が同じ場所に並べて陳列されていた場合、どちらの製品を買いますか。(1つだけ選択)(※)リサイクル製品とは、リサイクルされた原料等をもとにつくられた製品のことで。  1. 価格や品質にかかわらず、「リサイクル製品」の方を買う  2. 価格や品質があまり変わらなければ、「リサイクル製品」の方を買う  3. 価格や品質があまり変わらなければ、「リサイクル製品でない」方を買う  4. 価格や品質にかかわらず、「リサイクル製品でない」方を買う  5. 「リサイクル製品」かどうかを全く気にせずに、価格や品質だけで選ぶ  6. 自分で日用品を買うことがないのでわからない</p>

	<p>・あなたのご家庭では、ペットボトルや空き缶、新聞紙・雑誌などの資源物をごみとして捨てるときに、市町村の分別ルールに従って出していますか。(1つだけ選択)</p> <p>1. <u>分別して出している</u></p> <p>2. <u>概ね分別して出している</u></p> <p>3. 分別していない</p> <p>4. わからない・知らない</p>
--	--

○全てのいのちが共生する社会の構築

	質問内容
2008年 (H20)	<p>「生物多様性」と言う言葉を聞いたことがありますか？</p> <p><u>よく知っている</u>／聞いたことがあり、内容も何となくわかる／聞いたことはあるが、内容は全くわからない／聞いたことがない</p>
2011年～ 2016年 (H23～ H28)	<p>あなたは、「生物多様性」の内容について、どの程度ご存知ですか。(1つだけ選択)</p> <p>1 他人にある程度説明できるぐらい内容も知っている</p> <p>2 他人に説明はできるほどではないが、内容は知っている</p> <p>3 言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない</p>
2014年～ 2016年 (H26～ H28)	<p>・あなたは、この1年間に、次の各分野の例のような「地域における環境保全のための取組み」のいずれかについて、一つでも参加したことがありましたか。各環境分野ごとに具体例を掲げていますので、その例を踏まえ、あなたの行動、お考えをお答えください。</p> <p>なお、この質問において、「取組み」とは、環境やその問題に対する地域ぐるみの活動をいいます。また、「地域」とは自治会やPTAなどの活動が行われる身近な範囲だけでなく、NPOやボランティア団体などの活動が行われるより広い範囲も対象となります。</p> <p>生物多様性分野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物、植物の保護活動</li> <li>・森林づくり活動(間伐、植樹等)</li> <li>・水辺保全活動(藻・ヨシ刈り等)</li> </ul> <p>1. <u>参加したことがある</u></p> <p>2. 参加したことはない</p> <p>3. 覚えていない</p> <p>・「参加したことがある」と回答した方に伺います。参加した取組の分野はどの分野でしたか。あてはまるものすべて選んでください。(複数選択可)</p> <p>1. 省エネルギー・地球温暖化防止分野</p> <p>2. 資源循環分野</p> <p>3. <u>生物多様性分野</u></p> <p>4. 良好な大気・水質分野</p> <p>5. 豊かで快適な都市環境分野</p> <p>6. 覚えていない・わからない</p> <p>7. その他( )</p>